

令和7年第1回教育委員会定例会 会議録

1 開催日時 令和7年1月21日(火) 午後1時30分～午後3時20分

2 開催場所 春日井市役所9階 教育委員会室

3 出席者

【教育長】 児島 靖

【委員】 河合 香吏

【委員】 浅井 敦臣

【委員】 向 文緒

【事務局】 いきが創生部長

教育総務課長

同 課長補佐

同 課長補佐

同 担当主査

同 主任

学校教育課長

同 主幹

同 指導主事

同 課長補佐

同 担当主査

学校給食課長

文化財課長

野外教育センター所長

同 主幹

いきが推進課長

文化スポーツ振興課長

図書館長

塚本 滋

中山 一徳

田之上 愛子

加藤 隆一

砂田 恭平

倉知 美香

前原 敦

梶田 英男

湯浅 公

梶原 和行

水野 裕也

加藤 純也

北野 将好

生倉 勉

坂野 年伸

大野 利重

田中 芳樹

四ツ倉 光一

4 議 題

(1) 議案に対する意見について

- (2) 春日井市教育委員会特定個人情報の提供に関する規則の一部を改正する規則について
- (3) 令和7年度儀式等の日程について
- (4) 令和7年度全国学力・学習状況調査の実施について
- (5) 令和7年度教職員定期人事異動について

5 報告

- (1) 令和6年第5回市議会定例会について
- (2) 令和7年（第4回～第12回）教育委員会定例会の日程について
- (3) 「小学校・中学校の適正規模等の基本的な考え方（案）」について
- (4) 小中学校体育館への空調機設置について
- (5) 小中学校リニューアル工事の設計概要について
- (6) 小中学校リニューアル工事の実施について
- (7) 学校給食費の改定について
- (8) 下街道歴史ひろば（仮称）の基本設計について

6 議事概要

教育長	本日の傍聴者なし。
教育長	春日井市教育委員会会議規則第6条第2項の規定により、会議録署名人は、河合委員を指定。
教育長 (報告事項)	<p>冬休み中は、事件や事故はなく、穏やかに新学期を迎えることができた。1月7日には3学期始業式を行った。</p> <p>年明けの市の行事は、11日に「消防出初め式」、12日に「新春春日井マラソン」を行い、約5,000人が参加した。13日には「二十歳の成人式」を総合体育館で行い、2,424名が参加した。市内16校の中学校の代表で組織された実行委員会が中心となり、大変落ち着いた雰囲気の中で式典は進んだ。</p> <p>1月15日から21日に、「第52回けやきの子作品展」が、文化フォーラム春日井1階の交流アトリウムで開催された。特別支援学級や特別支援学校の児童生徒の作品が展示され、多くの市民の皆さんに観ていただき、特別支援教育について関心・理解を深めてもらう場とすることができた。</p>

この度、「日本ICT教育アワード」で「文部科学大臣賞」を春日井市が受賞した。大変名誉なことだと思っている。本市は、昨年度の「会長賞」に引き続き2年連続の受賞となる。今回受賞したのは、主題が「自ら学び続ける教師&働き方改革～『受ける』だけの研修は物足りない。これからは『体験×活かす』研修～」です。春日井市の様々な研修は、端末とクラウドを利用して、授業と同じ環境・同じ学び方で模擬授業や授業イメージに近い体験型で行っており、すぐに教師が活用できるようにしている。このことと合わせて、本市の25年にわたるICT教育の取組が評価されたものだと捉えている。表彰式は、1月17日に東京都立産業貿易センター浜松町館で行われ、石黒市長が出席した。

今年に入ってからインフルエンザが流行している。3学期に入り小学校4学級で学級閉鎖を行った。愛知県にインフルエンザ警報が発令されているので、大きな流行にならないよう各学校に注意喚起していく。

教育長 「議題(5) 令和7年度教職員定期人事異動について」は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書きを適用して非公開とすること及び審議の順序を入れ替えることを提案。

教育長 議題(5)について、採決の結果、全員一致で「非公開」及び審議の順序を参考資料説明後にすることを決定。

教育長 1 議題

(1) 議案に対する意見について

教育総務課長 資料に基づき「議案に対する意見」について説明。

浅井委員 鷹来公民館の使用料について、変更はあるのか。

いきがい推進課長 基本的には変わっていないが、床面積等に合わせて、若干変わっているところはある。また、第5集会室を音楽室と軽運動室に変えたことにより、新たに使用料を設定したものがある。

教育長	採決の結果、全員一致で「意見なし」と決定。
教育長	(2) 春日井市教育委員会特定個人情報の提供に関する規則の一部を改正する規則について
学校教育課長	資料に基づき「春日井市教育委員会特定個人情報の提供に関する規則の一部を改正する規則」について説明。
教育長	採決の結果、全員一致で「資料のとおり」決定。
教育長	(3) 令和7年度儀式等の日程について
学校教育課主幹	資料に基づき「令和7年度儀式等の日程」について説明。
教育長	採決の結果、全員一致で「資料のとおり」決定。
教育長	(4) 令和7年度全国学力・学習状況調査の実施について
学校教育課主幹	資料に基づき「令和7年度全国学力・学習状況調査の実施」について説明。
向委員	令和7年度調査に関する実施要領の主な特徴に、「経年変化分析調査及び保護者に対する調査を実施しないこと」とあるが、これは、昨年度は実施したが、今年度は実施しないということによいか。
学校教育課主幹	そのとおりである。
向委員	<p>I R Tは、異なる問題でも経時変化を捉えることができるということで今回導入すると思うが、試験の形態が変わるため昨年度と比較はしないが、今後はまた前年度と比較していく方針なのか。</p> <p>理科はC B T導入で今までと違う試験になるため、単純に比較できないことがわかるが、令和7年度に経年変化分析調査及び保護者</p>

に対する調査を実施しないことについて、何か説明はあったのか。
この調査に参加することに異議はないが知っておきたい。

学校教育課主
幹

確認し、次回報告する。

教育長

採決の結果、全員一致で「資料のとおり」決定。

教育長

2 報告事項

(1) 令和6年第5回市議会定例会について

教育総務課長

資料に基づき「令和6年第5回市議会定例会」について説明。

河合委員

地域クラブ活動について、運動部は移行が始まっているようだが、文化系についてはどうか。

学校教育課長

吹奏楽部や音楽部など文化系の部活動も、土日は昨年度10月から地域移行している。

平日の部活動の地域移行については、検討中である。

向委員

地域クラブの指導員の資格については、現在特に必要としていないが、例えば将来的に日本版DBSなどが施行された時には、その対象になるということによいか。

学校教育課長

日本版DBSを見据えて、指導員の採用時には、チェックリストを用いて10項目ほど自分で確認してもらっている。

資格については、今のところ必要はないという方針である。

河合委員

地域クラブの指導員は、教員の兼務が全体の62%となっている。教員の手から離れるのが理想だということで、兼務はできなくなるかと思ったが、本人が希望すれば継続することが可能なのか。

学校教育課長

継続が可能な形になっており、兼職兼業届を出して土日に地域クラブ活動をする、会計年度任用職員として時給が支払われている。今指導している生徒たちが卒業していくとともに、辞めていき

たいと考えている先生が多く、今後、教員の地域クラブ指導員は、かなり減っていくことが予想されるため、教員以外で地域クラブの指導員を集めていかなければならないという課題がある。

向委員

被爆者体験者からの話を聞いた学校が1校のみであるのは少ないと感じる。被爆者体験者も貴重になっていくので、ICT等を利用して、他の学校にも水平展開できると良い。また、被爆者として生きる大変さもあったと思うので、そういうものも引き出せると良い。

学校教育課長

昨年度に続き、今年度も語り部の方が住んでいる地域の鳥居松小学校で話をさせていただくが、今回の開催状況を踏まえ、本人と調整し、今後検討していきたい。

教育長

(2) 令和7年(第4回～第12回)教育委員会定例会の日程について

教育総務課長

資料に基づき「令和7年(第4回～第12回)教育委員会定例会の日程」について説明。

教育長

(3) 「小学校・中学校の適正規模等の基本的な考え方(案)」について

学校教育課長

資料に基づき「小学校・中学校の適正規模等の基本的な考え方(案)」について説明。

教育長

(4) 小中学校体育館への空調機設置について

教育総務課長

資料に基づき「小中学校体育館への空調機設置」について説明。

教育長

(5) 小中学校リニューアル工事の設計概要について

教育総務課長

資料に基づき「小中学校リニューアル工事の設計概要」について説明。

河合委員

中部中学校は、学校規模の推移で唯一学級数が増える中学校であり、令和12年度では34学級、令和18年度では37学級まで増えることが予想されている。設計図を見ると、普通教室が32室、多目的室が3室となっており、令和12年度に34学級になった場合、教室が足りなくなるのではないかと思う。多目的室を普通教室に変えても令和18年度に必要となる37室には達しない。今後また増築となると費用も時間もかかるため、今のうちから対応方法を考えた方がよいのではないか。仮設校舎を令和11年度に解体せず、そのまま残して、学級数が増えた場合対応できるようにした方が、急な設計変更や再度の増築が不要になるのではないかと思う。ただ、今の仮設校舎は2階建てであり、仮設校舎をそのまま残すと、職員室からグラウンド等が見えなくなる。以前、小野小学校で同じように仮設校舎を建てた際、職員室からグラウンドを見渡せず困ったという話もある。小野小学校は、仮設校舎を職員室にリニューアルして、グラウンドを見渡せる位置にもってきている。中部中学校も同じようになるのであれば、そういう対策を講じて進めていく方がよいと思う。

また、中部中学校は自転車通学の生徒がいるが、駐輪場の確保はどうなっているのか。

教育総務課長
補佐

普通教室が不足する場合、教室の一部を改修する形で対応する予定である。

仮設校舎については、令和11年度に解体を予定しているが、工事期間の3年間、生徒数の推移を見ながら検討し、工事中対応できるものであれば、変更設計などで対応する必要があると思う。

駐輪場については、3号館の横に設置を予定しているが、学校と調整し台数は足りることを確認して設計を進めている。

向委員

今回のリニューアルにあたっては、バリアフリー化を1つのポイントとしているということだが、勝川小学校は特別支援学級の教室が2階に設置されている。この場合、肢体不自由の児童も2階に上がることになるが、避難経路はどのように考えているのか。車椅子で避難できるルートがあると良いが、地震等の時にエレベーターは基本的に使わないし、渡り廊下も踊り場ということで、隣の館に逃げることもできない。

	リニューアルの案を出す時に、現場の先生の意見はどのくらい反映されるのか。
教育総務課長	現場の意見を聞いて、取り入れることが可能なものは極力取り入れている。
教育総務課長 補佐	市からの提案もあるが、教室配置については、設計の中で学校と調整しながら決定している。
向委員	将来的に肢体不自由の児童が何人ぐらいになるかわからないが、特別支援学級の児童の避難経路を考えて設計してほしい。そうでないと、その不安がある児童は通えなくなると思う。
教育長	担当課は、設計の方で対応を検討するように。
浅井委員	スペースがないのでユニバーサルシートの設置は考えていないということだが、リニューアル工事を行ってもトイレの広さは変わらないのか。
教育総務課長	壁を取ることができないため、トイレを広くすることはできない。ユニバーサルシートを設置すると車椅子が転回できなくなってしまう。
浅井委員	リニューアル工事前の学校にエレベーターはないのか。
教育総務課長	給食用昇降機は小学校にあるが、人が乗れるエレベーターはない。
浅井委員	リニューアル工事に伴って設置していくということか。
教育総務課長	そのとおりである。
河合委員	勝川小学校の北館西に車椅子用のトイレがあるが、使うであろう児童たちの教室からは遠くないか。特別支援学級の教室の隣に専用のトイレがあるが狭く見える。

教育総務課長	特別支援学級の教室の隣のトイレにも車椅子用のトイレがある。他でも使えるようにということで北館西にも設置している。
河合委員	勝川小学校と西部中学校は、図書室が残っている。
教育総務課長 補佐	勝川小学校はメディアルームもあるが、図書室も残してほしいということで、第2図書室のような形で残っている。
河合委員	勝川小学校は図書室を残しつつ、メディアルームを広めに造り、西部中学校はメディアルームを狭く図書室を広く造っている。これは学校の希望なのか。
教育総務課長	要望もあるし、物理的にできることとできないことがある。
河合委員	西部中学校は、家庭科室がなくなって、調理室と被服室になっている。これも学校の要望なのか。
教育総務課長 補佐	他の中学校では、調理室と被服室が別々になっている。西部中学校は教室が少なく、家庭科室1室となっていたが、リニューアル工事により別々の教室とする。
向委員	図書室がないところは、メディアルームが「図書室兼メディアルーム」だと解釈していたが、図書室自体をなくす学校があるのか。
教育長	メディアルームは、図書室を広く造り、話し合いができるスペースがある部屋である。学校によって名称は異なる。
向委員	その時赴任している教員の考え方だけで図書室をなくしたりすることは問題だと思う。児童生徒には、インターネットの真偽定かでない情報だけでなく、図書に触れる習慣を身につけて欲しい。
教育総務課長	児童生徒数に応じて、どれぐらいの蔵書を置かなければならないか決まっており、それに基づき毎年図書を購入しているので、図書がなくなることはない。

向委員	児童生徒に「図書室」というものを認識して欲しいと思う。昔はコンピューターを各自持っていなかったので、コンピュータールームが必要だったかもしれないが、今は1人1台端末がある。図書室及びディスカッションできる部屋を充実させるべきだと考える。
教育長	(6) 小中学校リニューアル工事の実施について
教育総務課長	資料に基づき「小中学校リニューアル工事の実施」について説明。
教育長	(7) 学校給食費の改定について
学校給食課長	資料に基づき「学校給食費の改定」について説明。
教育長	(8) 下街道歴史ひろば（仮称）の基本設計について
文化財課長	資料に基づき「下街道歴史ひろば（仮称）の基本設計」について説明。
河合委員	周りの住民の方から何か意見等出ているのか。
文化財課長	今後、区長を通じて区の皆様に基本設計図（案）を示し、そこで意見が出れば調整を図っていきたいと考えている。
	○参考資料について
河合委員	6ページの2月事業計画に「春日井こどもまんなか推進大会」とあるが、昨年度は「『子はかすがい、子育ては春日井』推進大会」であり名称が変わっているが、内容は何か変わっているのか。
学校教育課長 補佐	名称は変わりましたが、内容等が大きく変わるものではありません。
いきがい創生 部長	春日井市は、『子はかすがい、子育ては春日井』宣言をしてきたが、子育てだけではないということで、「こどもまんなか」をキーワードに新たな取り組みを進めていこうと、大会名を変更してい

る。それをきっかけに、子ども権利条例を来年には策定予定で作業を進めるとともに、この3月には、「こども未来プラン」を「こどもまんなかプラン」とし、策定する予定である。

教育長

3 議題

(5) 令和7年度教職員定期人事異動について
採決のとおり非公開とする。

上記のとおり、議事の経過及びその結果を明確にするためにこの会議録を作成し、教育長及び指定された会議録署名人が署名する。

令和7年2月13日

教育長 児島 靖

署名人 河合 香吏